「ほんじん博士」が紹介！

草津宿本陣のおすすめポイント

6年・わたなべ　かなた



みなさんは大福帳を知っているでしょうか。大福帳は草津宿本陣の資料のひとつです。いったい何が書かれていたのでしょうか。

例えば、草津宿本陣（当時は田中七左衛門本陣）に宿泊した人の名前や宿泊した日が書いてあります。また、その人が宿泊したか休憩したか、宿泊した人からもらったお金や物なども記されています。さらに、田中七左衛門本陣に来た人以外にも、草津宿を通った人や、草津宿にもう 1 つあった本陣「田中九蔵本陣」に泊まった人も書いてあります。

このように、大福帳には、当時の田中七左衛門本陣や草津宿について知ることができる重要な情報が記されています。

5年・にしな　しおん



ぼくのおすすめポイントはさやの間から見える庭園です。

今は分かりづらいけれど、庭の奥は、土を盛って山のようになっています。その上には大きな石が立ててあり、実際には水が流れていないのに、滝のように見える「枯れ滝」が表されています。

また、枯れ滝の下に白い小石がしかれていて、川の流れのように見えます。庭をよく見ると、山や滝、川など、自然の風景がぎゅっとつめこまれているようです。

ぜひ庭全体をながめて、「どこが山で、どこが滝で、どこが川なのかな？」と探して、想像しながら見てください。江戸時代に泊まった大名たちが、この庭をどんな気持ちで見ていたのか、感じられるかもしれません。

5年・さいとう　さや



私は、釘隠しを紹介します。

釘隠しは、釘を打った柱などに釘の頭が見えていると見栄えが悪いのでつけた物です。

見た目にはいろいろな種類があります。例えば、上段の間の釘隠し。金色と黒色で豪華になっています。湯殿への渡り廊下から見える釘隠しは、黒色の一色で上段の間と真逆で地味な感じになっています。このように、釘隠しにはいろいろな見た目のものがあります。

私は、本陣で釘隠しを七種類見つけました。みなさんも、本陣に来ていろんな釘隠しを見つけてみてください。

（令和 8 年 11 月・草津宿本陣）